

令和7年度

**病院プラン結果概要  
(大阪府・泉州二次医療圏)**

# Contents

## ① 令和7年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 病院機能分類結果概要

## ② 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等

# ① 令和7年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 病院機能分類結果概要



## ① (1) 病院プランの提出状況

圏域においては、すべての病院から病院プランが提出されている。

### ● 病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	8	8	100.0%
公的	2	2	100.0%
民間等	47	47	100.0%
合計	57	57	100.0%

### ● 病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	0	0	-
②急性期病院	9	9	100.0%
③急性期ケアミックス型病院	14	14	100.0%
④地域急性期病院	3	3	100.0%
⑤後方支援ケアミックス型病院	11	11	100.0%
⑥回復期リハビリ病院	2	2	100.0%
⑦慢性期病院	16	16	100.0%
⑧分類不能	2	2	100.0%
合計	57	57	100.0%

## ① (1) 病院プランの提出状況

大阪府全体では、すべての病院から病院プランが提出されている。

### ● 病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	22	22	100.0%
公的	51	51	100.0%
民間等	386	386	100.0%
合計	459	459	100.0%

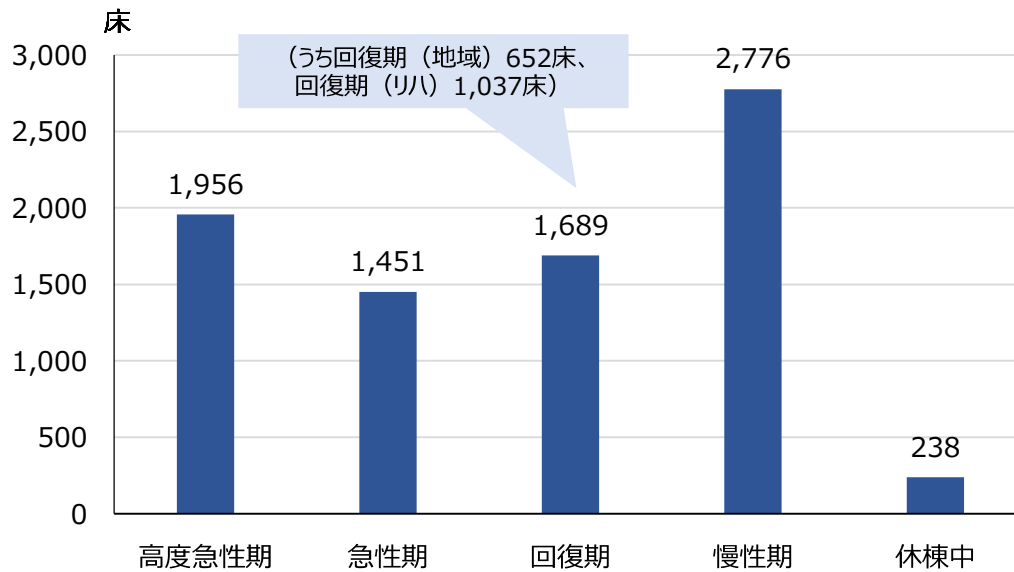
### ● 病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	7	7	100.0%
②急性期病院	94	94	100.0%
③急性期ケアミックス型病院	122	122	100.0%
④地域急性期病院	30	30	100.0%
⑤後方支援ケアミックス型病院	84	84	100.0%
⑥回復期リハビリ病院	18	18	100.0%
⑦慢性期病院	102	102	100.0%
⑧分類不能	2	2	100.0%
合計	459	459	100.0%

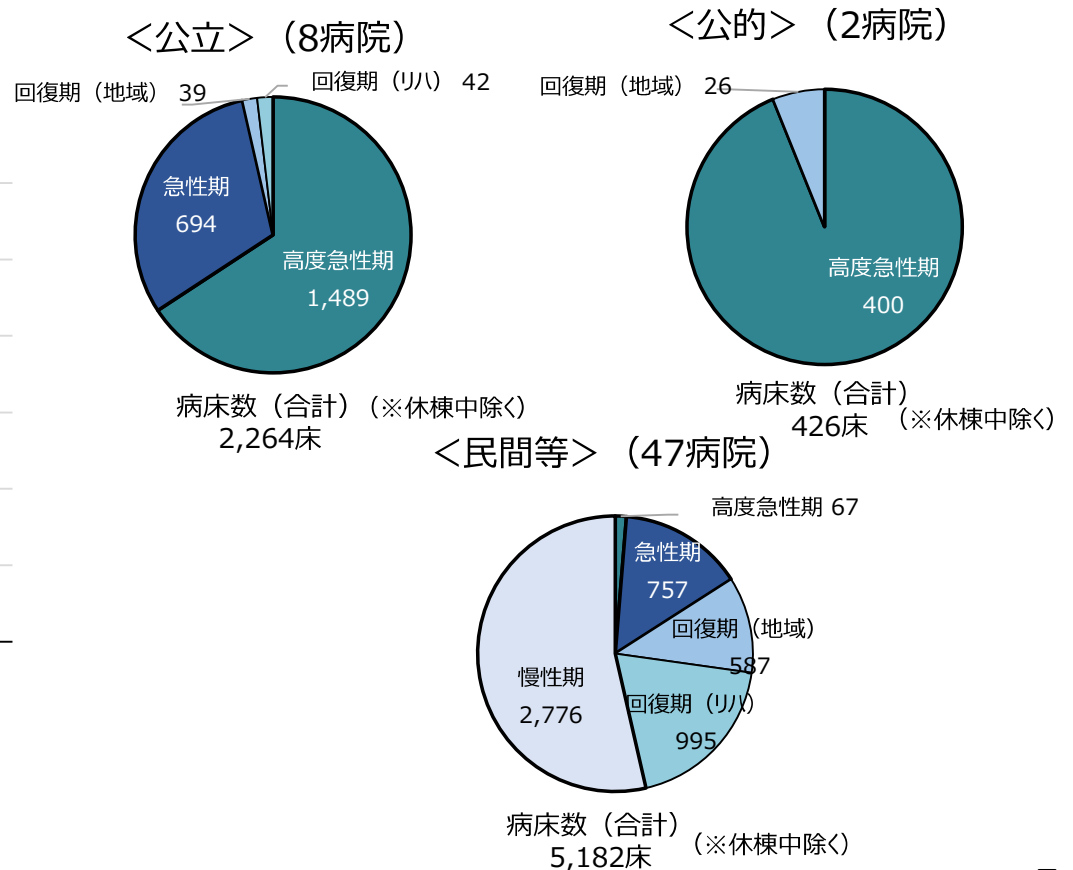
# ① (2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

圏域では、病床機能は、公立病院において高度急性期および急性期、公的病院において高度急性期、民間等病院では慢性期および回復期の割合が高くなっている。

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数の割合 (公民別)



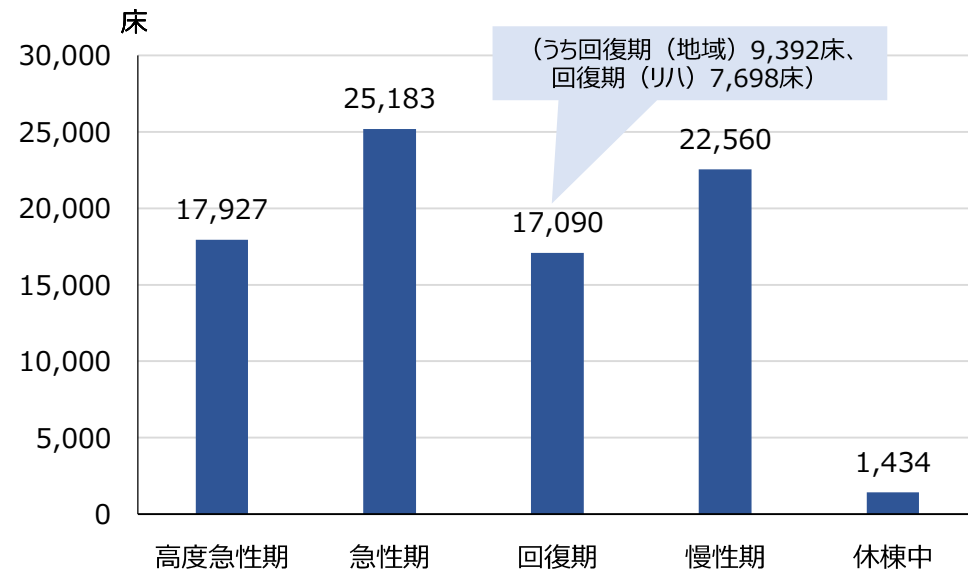
参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

# ① (2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

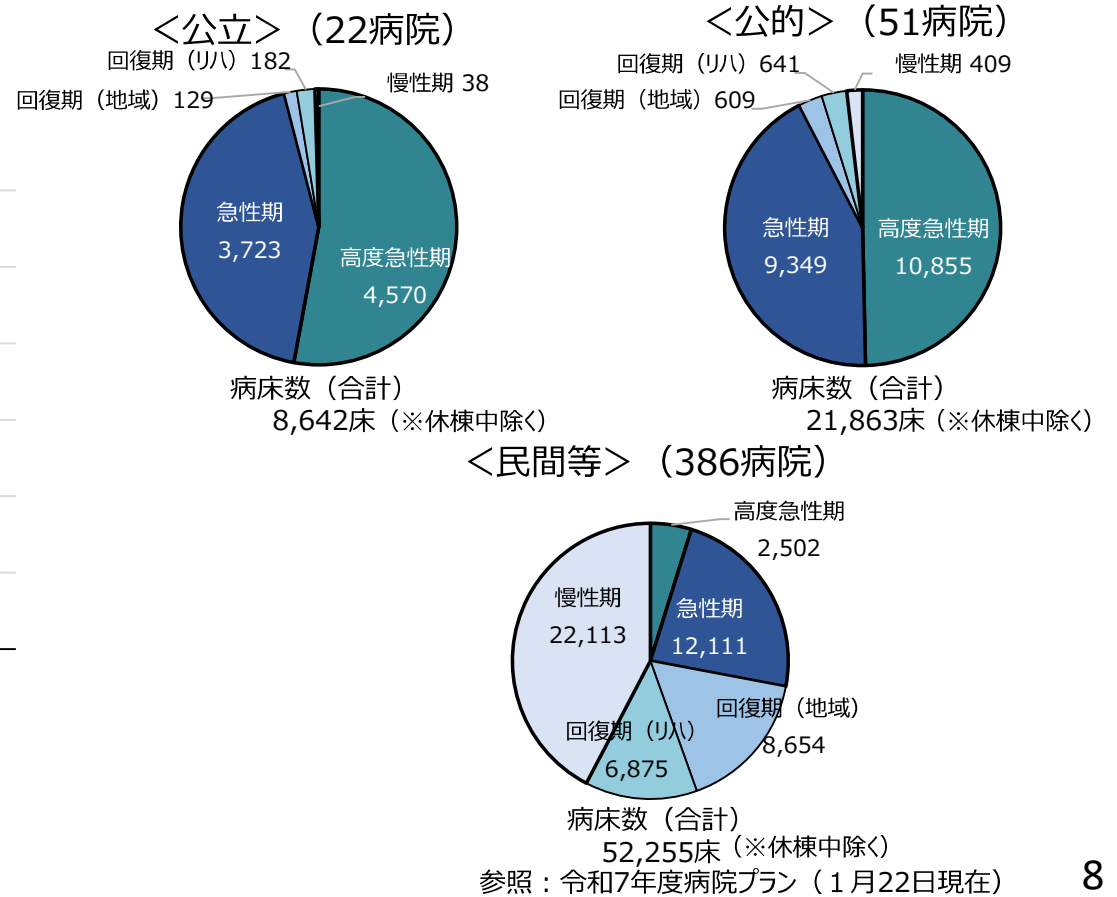
大阪府

大阪府全体では、病床機能は、公立・公的病院では高度急性期および急性期  
民間等病院では慢性期および回復期の割合が高くなっている。

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数の割合 (公民別)



## ① (3) 病院機能分類結果概要

圏域においては、高度急性期は1,956床で全体の24.1%、慢性期は2,776床で34.2%であった。病院機能の見える化の結果を踏まえ、地域医療構想の推進にかかる機能分化について議論していく。

## ● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	病院機能分類							
			高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能	
特定機能病院	0	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床
急性期病院	9	2,660床	1,882床	595床	39床	0床	0床	144床	0床	0床
急性期ケアミックス型 病院	14	2,318床	74床	856床	175床	585床	613床	15床	0床	0床
地域急性期病院	3	132床	0床	0床	132床	0床	0床	0床	0床	0床
後方支援ケアミックス 型病院	11	1,557床	0床	0床	306床	240床	1,011床	0床	0床	0床
回復期リハビリ 病院	2	212床	0床	0床	0床	212床	0床	0床	0床	0床
慢性期病院	16	1,200床	0床	0床	0床	0床	1,152床	48床	0床	0床
分類不能 (全床休棟中)	2	31床	0床	0床	0床	0床	0床	31床	0床	0床
<b>合計</b>	<b>57</b>	<b>8,110床</b>	<b>1,956床</b>	<b>1,451床</b>	<b>652床</b>	<b>1,037床</b>	<b>2,776床</b>	<b>238床</b>	<b>0床</b>	<b>0床</b>

参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ① (3) 病院機能分類結果概要

病院機能の見える化を図ることにより、今後の機能分化の議論の活性化を図る。

## ● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数							
			高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	7	5,590 床	4,928 床	595 床	0 床	0 床	0 床	67 床	0 床
急性期病院	94	25,119 床	10,536 床	13,635 床	195 床	45 床	96 床	612 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	122	25,156 床	2,463 床	10,953 床	3,615 床	3,650 床	3,972 床	503 床	0 床
地域急性期病院	30	1,776 床	0 床	0 床	1,721 床	0 床	0 床	55 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	84	13,569 床	0 床	0 床	3,851 床	2,333 床	7,267 床	118 床	0 床
回復期リハビリ 病院	18	1,670 床	0 床	0 床	0 床	1,670 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	102	11,283 床	0 床	0 床	10 床	0 床	11,225 床	48 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	2	31 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	31 床	0 床
<b>合計</b>	<b>459</b>	<b>84,194 床</b>	<b>17,927 床</b>	<b>25,183 床</b>	<b>9,392 床</b>	<b>7,698 床</b>	<b>22,560 床</b>	<b>1,434 床</b>	<b>0 床</b>

参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## (参考) 病院機能分類

- 地域に必要な医療を持続的に提供していくため、病院の役割分担による体制づくりを検討していくことが重要。
- 現在各病院が有する病床機能等から、大阪府独自に病院の機能・役割の見える化を図るため、病院機能を分類（令和4年度より）。

### 病院機能分類

分類区分		分類の考え方
1	特定機能病院	特定機能病院
2	急性期病院	高度急性期と急性期の病床の合計割合が病床（一般・療養）の9割以上
3	急性期ケアミックス型病院	高度急性期または急性期の病床を有するが、当該病床の割合が病床（一般・療養）の9割未満
4	地域急性期病院	回復期病床（地域（リハビリ以外））の割合が病床（一般・療養）の9割以上
5	後方支援ケアミックス型病院	1～4、6、7の区分に属しない病院
6	回復期リハビリ病院	回復期病床（リハビリ）の割合が病床（一般・療養）の9割以上
7	慢性期病院	慢性期病床の割合が病床（一般・療養）の9割以上

### 各病院の役割の基本的なイメージ

各病院は役割に応じた機能の維持・強化を図ることが期待され、特に、現在回復期（サブアキュート・ポストアキュート）を担っている病院は、回復期機能を強化していくことが望まれる。

病院の主な役割	特定機能病院	急性期病院	急性期 ケアミックス型病院	地域急性期病院	後方支援 ケアミックス型病院	回復期リハビリ 病院	慢性期病院
①高度医療の提供及び研修、高度医療技術開発等	↕						
②重症患者の救急受入機能 （脳卒中・急性心筋梗塞等の高度・専門的な治療等）	↕	↕	↕				
③地域診療拠点機能（がん、災害、小児、周産期等）	↕	↕	↕				
④サブアキュート機能（大腿骨骨折や肺炎等軽度の急性期患者の受入【救急、在宅医療の後方支援機能】）	↕	↕	↕	↕	↕	↕	↕
⑤ポストアキュート機能（回復期リハビリ患者の受入）	↕	↕	↕	↕	↕	↕	↕
⑥長期入院が必要な患者の受入							

## ② 将来のあるべき医療体制に向けて

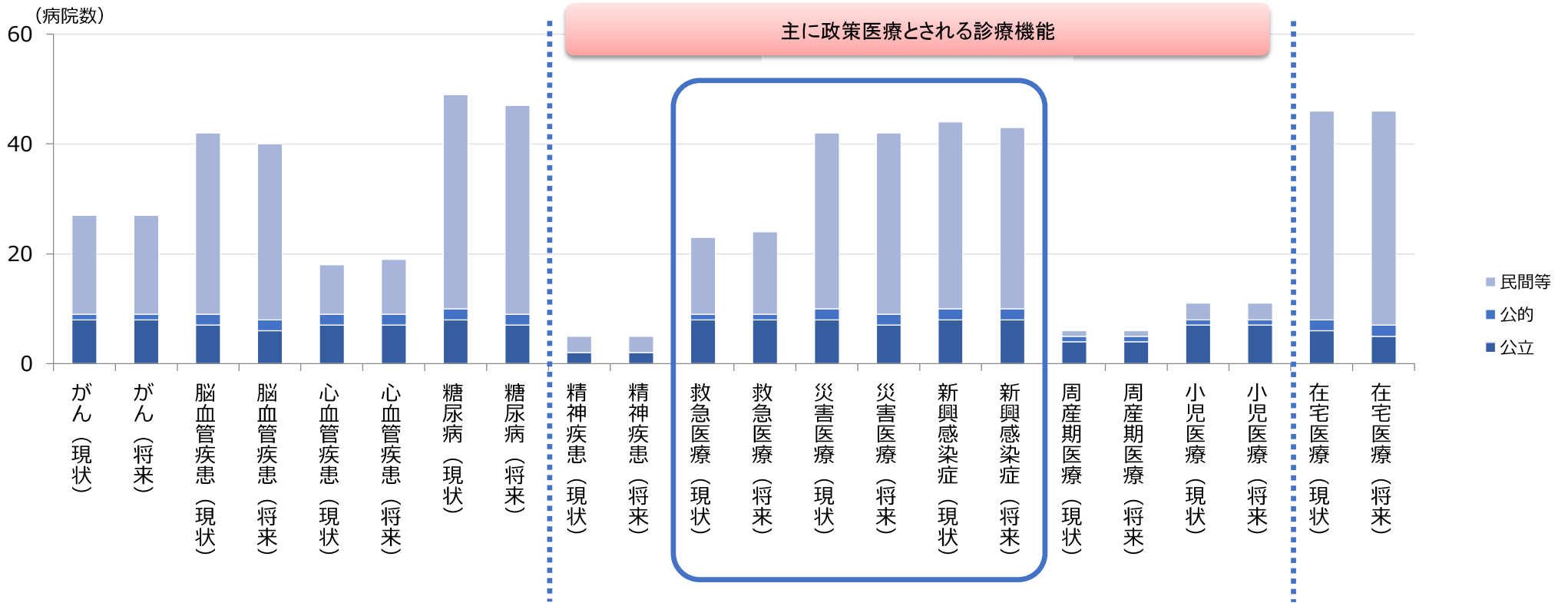
(1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

泉州

圏域では、主に政策医療とされる診療機能の中で、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、多くの民間等病院において機能を担っており、「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」において、民間等病院が占める割合は同程度である。

### 1 診療機能別「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」の比較



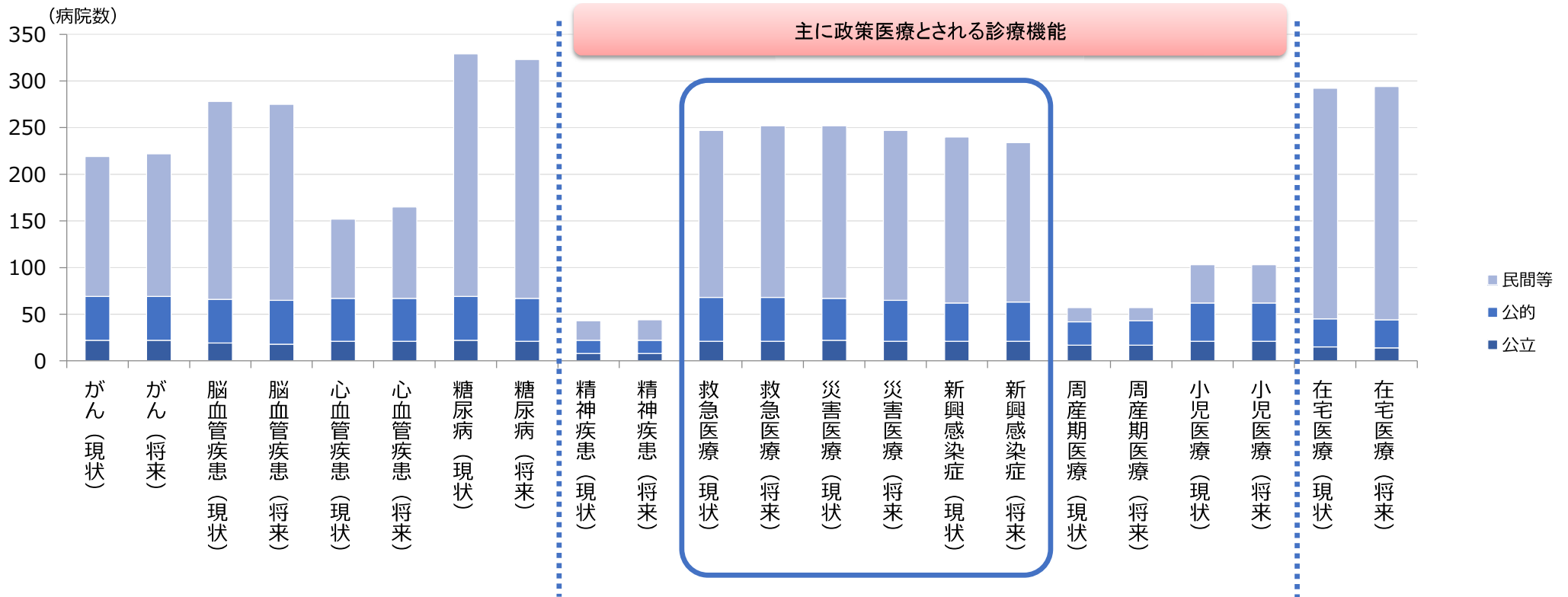
参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

大阪府

大阪府全体でも、主に政策医療とされる診療機能の中で、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、多くの民間等病院において機能を担っており、「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」において、民間等病院が占める割合は同程度である。

### 1 診療機能別「現状の機能」と「2026年に向け検討している機能」の比較



参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

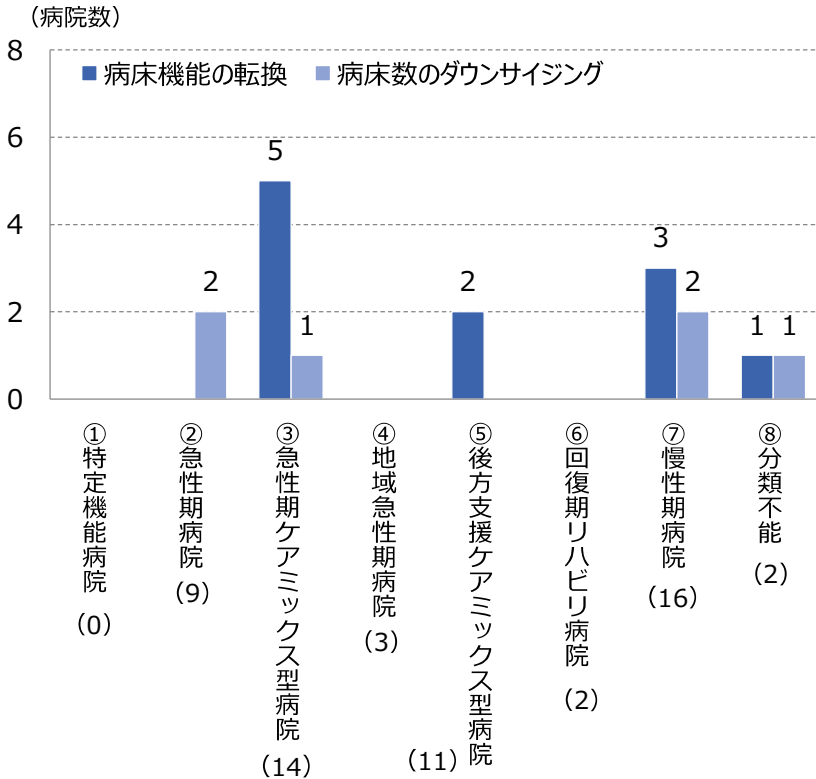
## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

泉州

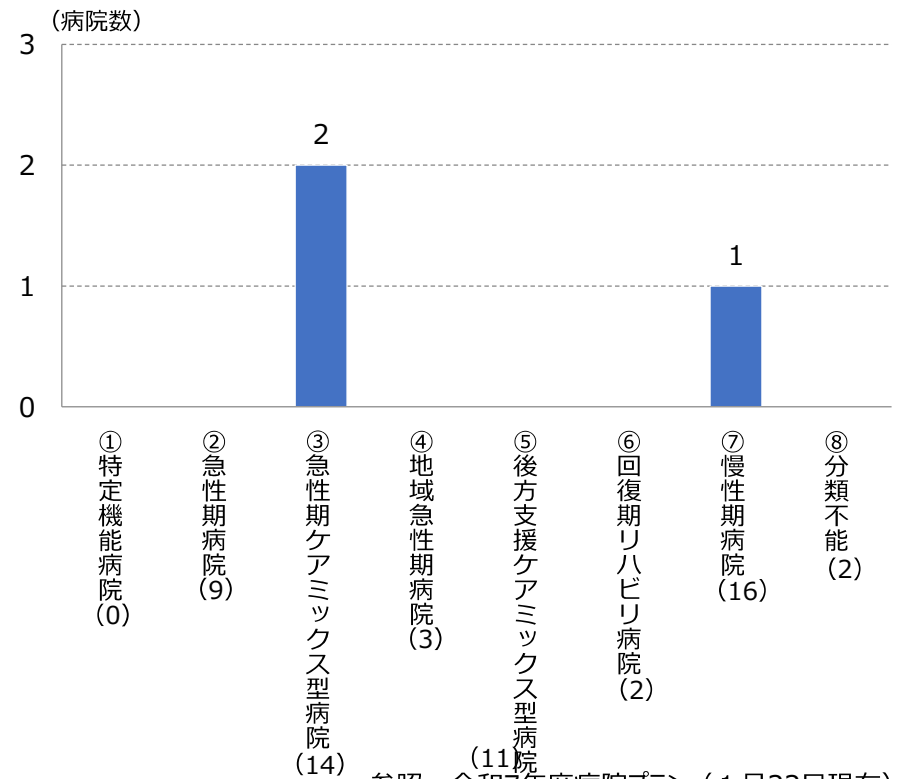
圏域では、2026年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、急性期ケアミックス型が最も高く、14病院中5病院となっており約36%となっている。

### 2 今後の病院の方針①

● 2026年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



● 地域医療介護総合確保基金 (病床転換促進事業補助金) の活用の希望



参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

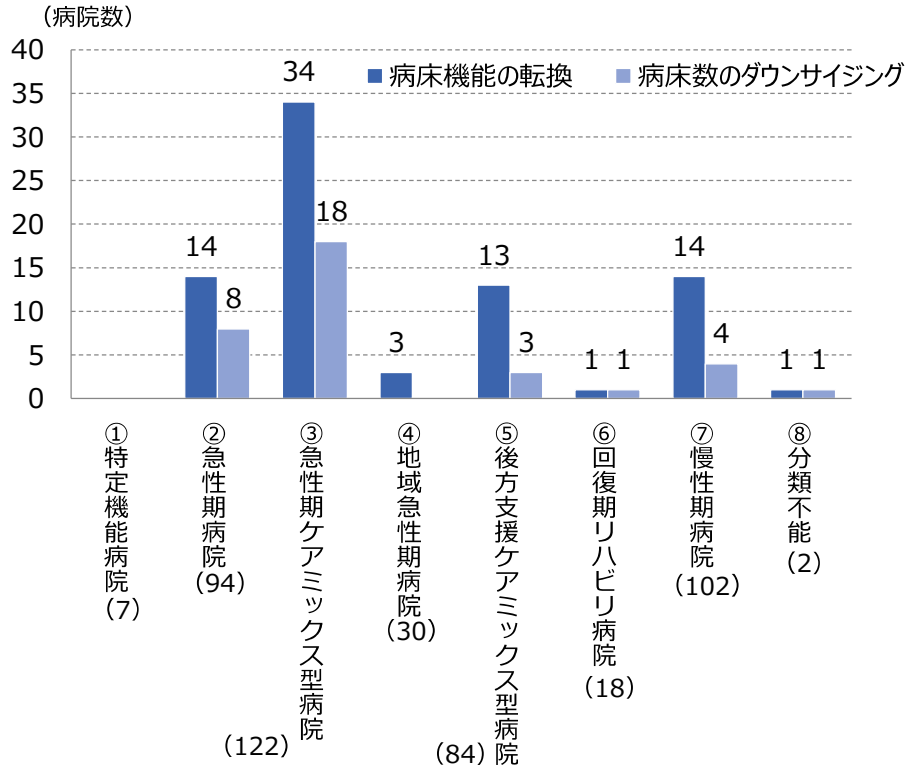
## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

大阪府

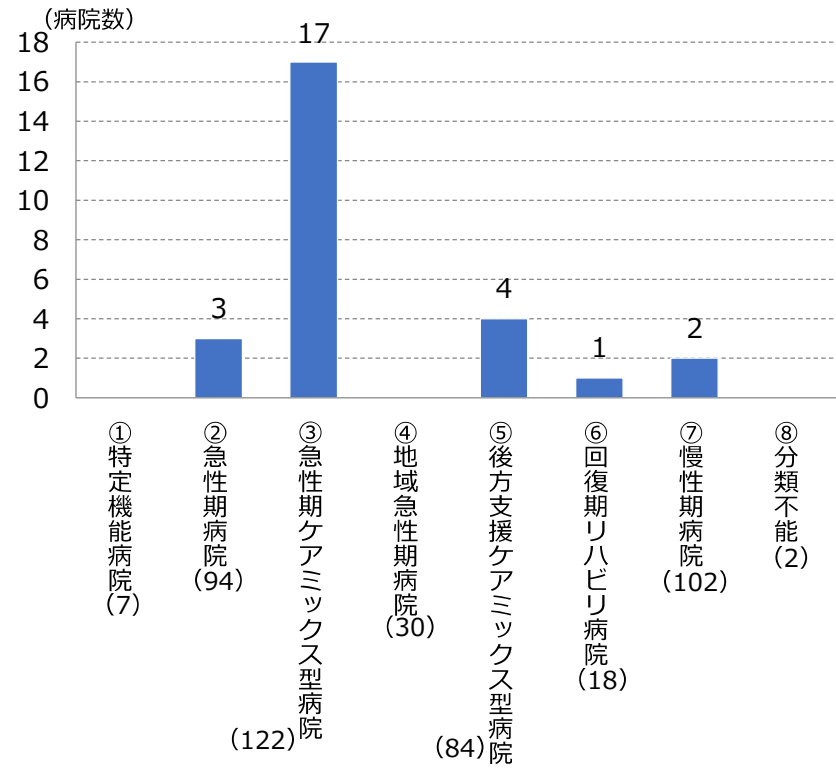
大阪府全体では、2026年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の割合は、急性期ケアミックス型が最も高く約28%となっている。

### 2 今後の病院の方針①

● 2026年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



● 地域医療介護総合確保基金 (病床転換促進事業補助金) の活用の希望



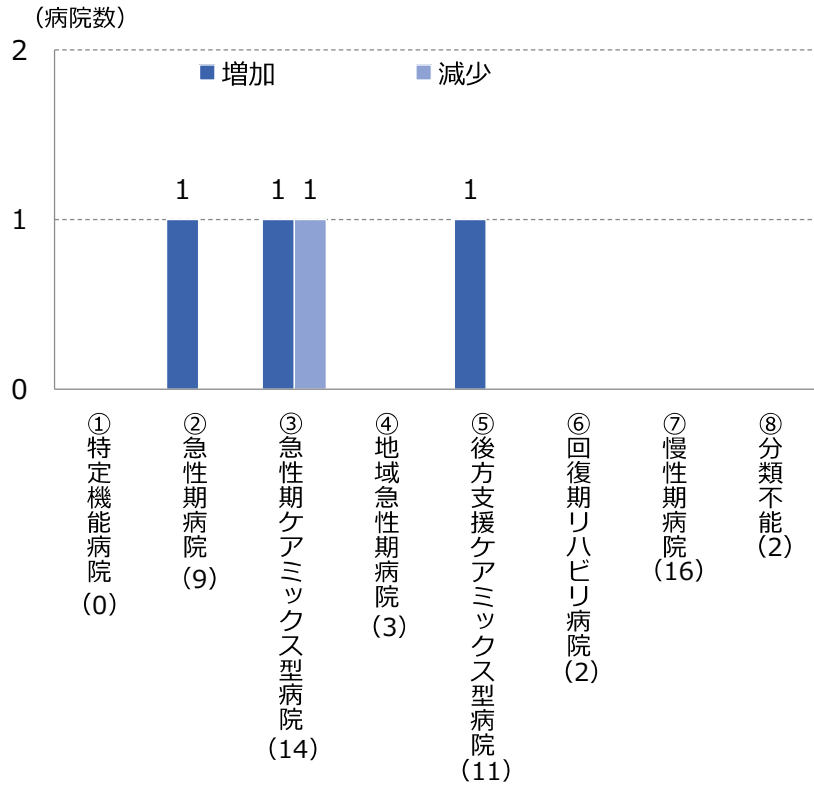
参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

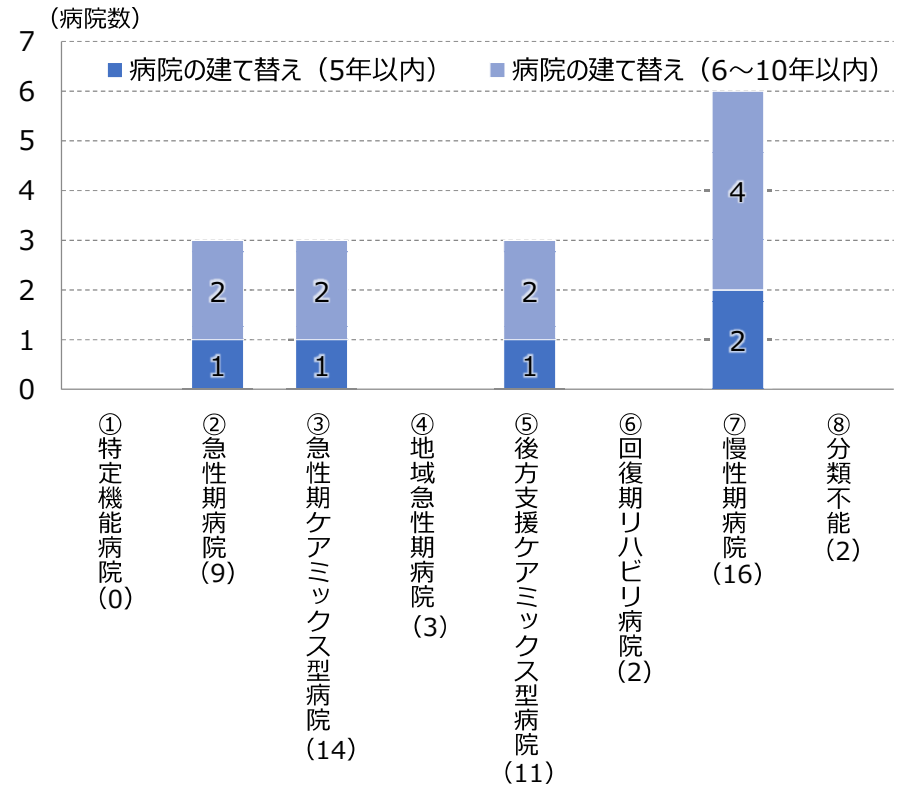
圏域では、2026年に向け診療科の増加を検討している医療機関は3病院、減少を検討している医療機関は1病院となっている。また、今後、10年以内に建替えを予定している医療機関は15病院である。

### 2 今後の病院の方針②

● 2026年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



● 2026年に向けた建替え予定の有無



参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

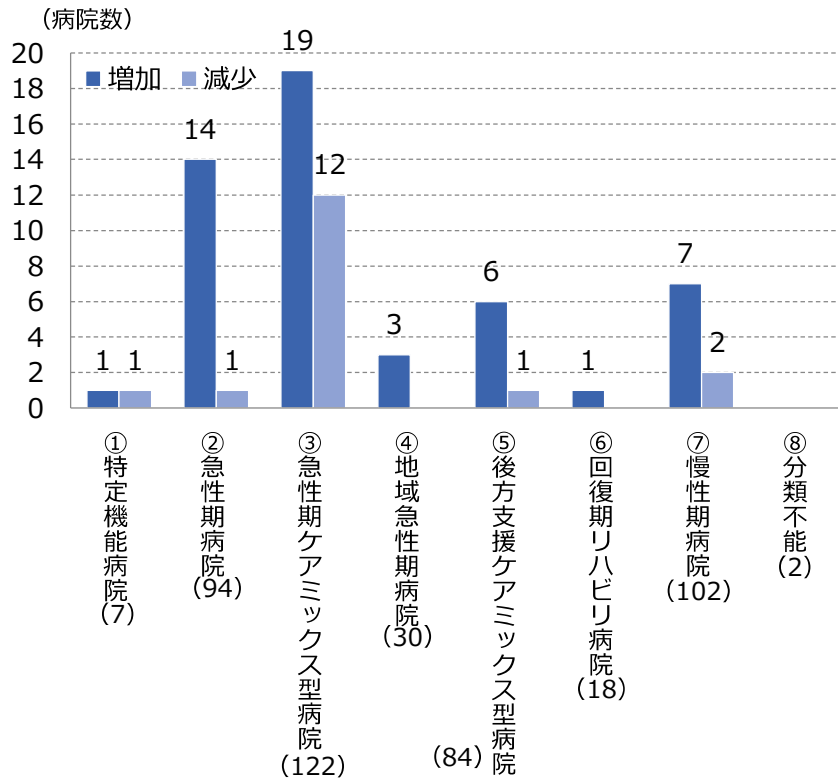
## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

大阪府

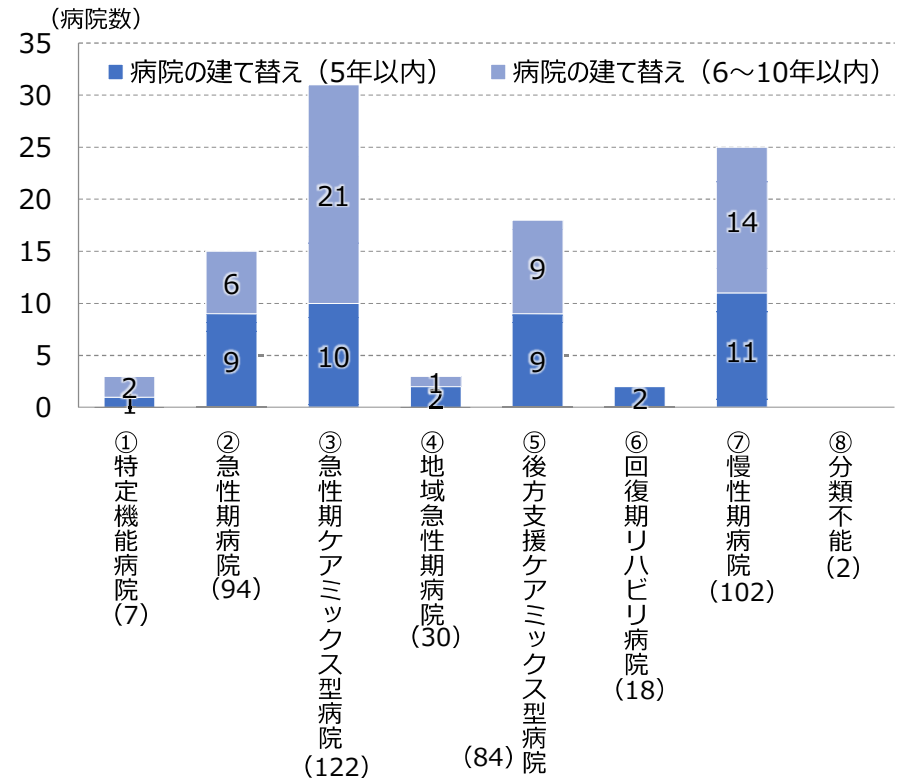
大阪府全体では、2026年に向け診療科の増加を検討している医療機関は51病院、減少を検討している医療機関は17病院となっている。また、今後、10年以内に建替えを予定している医療機関は97病院である。

### 2 今後の病院の方針②

●2026年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



●2026年に向けた建替え予定の有無

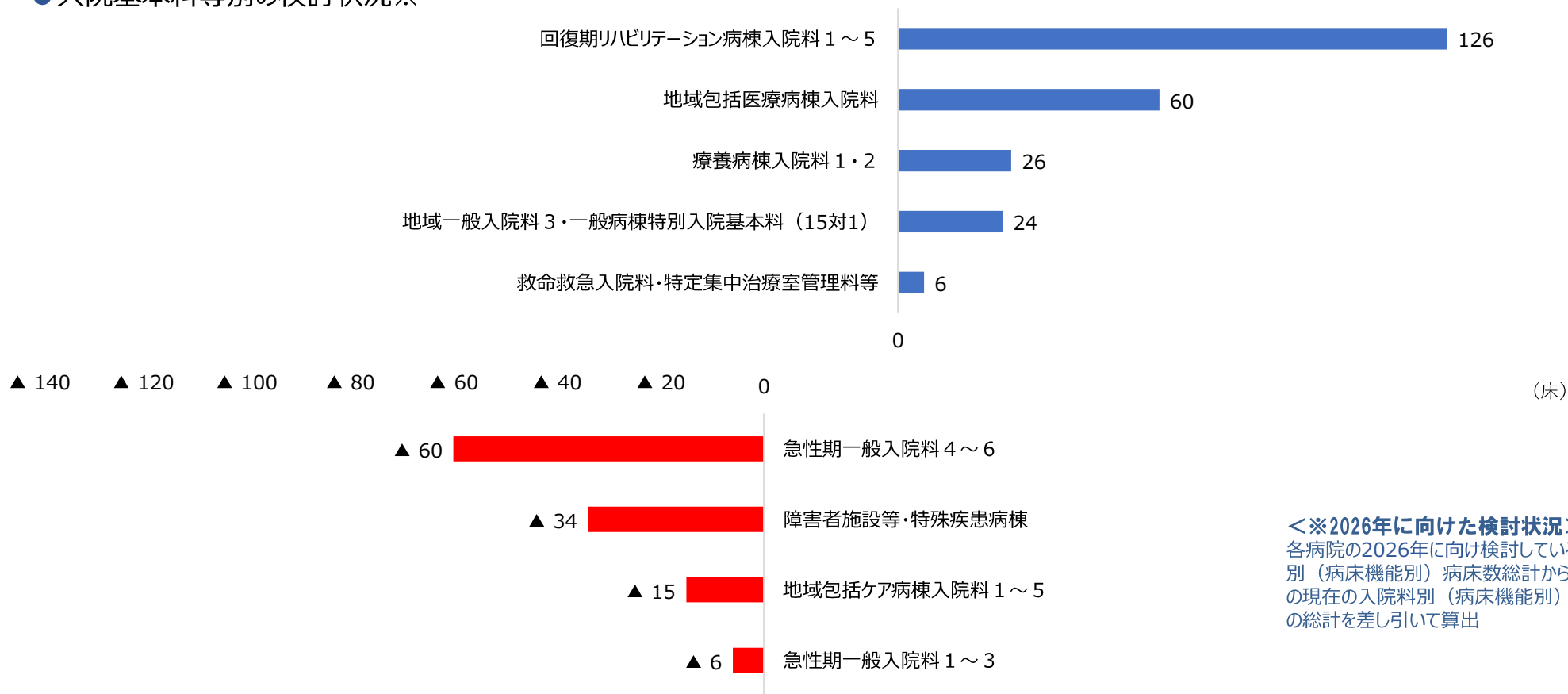


参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

圏域では、今後、回復期リハビリテーション病棟入院料や地域包括医療病棟入院料の増加、急性期一般入院料や障害者施設等・特殊疾患病棟等の減少が検討されている。

### ●入院基本料等別の検討状況※



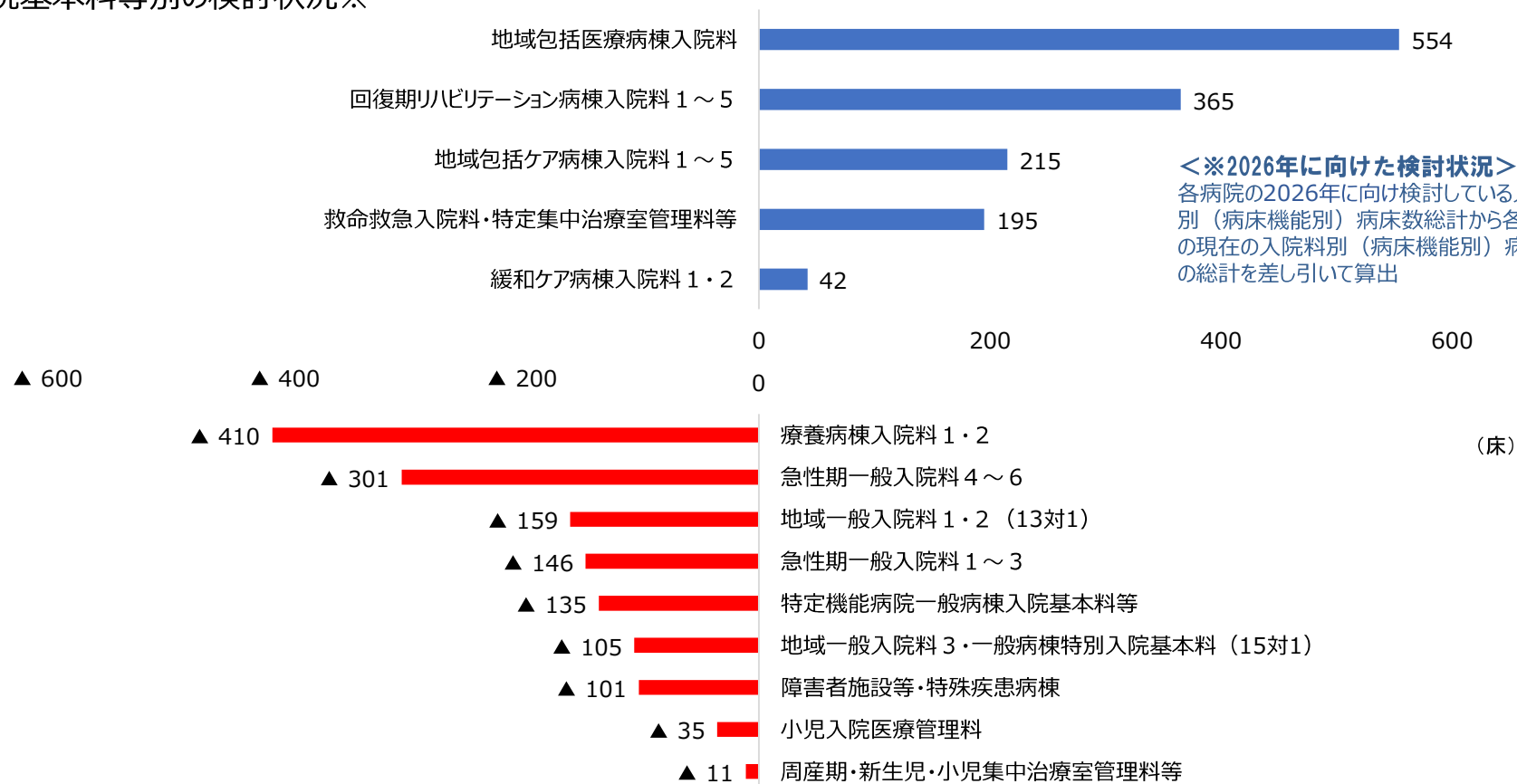
<※2026年に向けた検討状況>  
各病院の2026年に向け検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

大阪府

大阪府全体では、各病院が検討している病床機能等の変更は、  
地域医療構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している。

### ●入院基本料等別の検討状況※



参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

泉州

圏域では公立病院では高度急性期、民間等病院では回復期への転換が多くなっている。

### ● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2026年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟中/ 休棟予定	計
公立	1,588	595	81	39	42	0	12	2,276
公的	400	0	26	26	0	0	0	426
民間等	159	664	1,737	616	1,121	2,768	19	5,347
<b>計</b>	<b>2,147</b>	<b>1,259</b>	<b>1,844</b>	<b>681</b>	<b>1,163</b>	<b>2,768</b>	<b>31</b>	<b>8,049</b>

2026年に向けた現状（2025年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	+99	▲ 99	±0	±0	±0	±0	▲ 132	▲ 132
公的	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
民間等	+92	▲ 93	+155	+29	+126	▲ 8	▲ 75	+71
<b>計</b>	<b>+191</b>	<b>▲ 192</b>	<b>+155</b>	<b>+29</b>	<b>+126</b>	<b>▲ 8</b>	<b>▲ 207</b>	<b>▲ 61</b>

参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

大阪府全体では、2026年に向け各病院が検討している病床機能については、公立病院では高度急性期、公的病院では急性期、民間等病院では回復期への転換が多くなっている。

### ● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2026年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	休棟中/ 休棟予定	計
				地域	リハ			
公立	4,711	3,714	273	109	164	38	60	8,796
公的	10,370	9,586	1,173	575	598	484	311	21,924
民間等	2,605	12,227	16,066	8,733	7,333	21,472	62	52,432
<b>計</b>	<b>17,686</b>	<b>25,527</b>	<b>17,512</b>	<b>9,417</b>	<b>8,095</b>	<b>21,994</b>	<b>433</b>	<b>83,152</b>

2026年に向けた現状（2025年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	休棟予定	計
				地域	リハ			
公立	+141	▲ 9	▲ 38	▲ 20	▲ 18	±0	▲ 178	▲ 84
公的	▲ 485	+237	▲ 77	▲ 34	▲ 43	+75	▲ 155	▲ 405
民間等	+103	+116	+537	+79	+458	▲ 641	▲ 668	▲ 553
<b>計</b>	<b>▲ 241</b>	<b>+344</b>	<b>+422</b>	<b>+25</b>	<b>+397</b>	<b>▲ 566</b>	<b>▲ 1,001</b>	<b>▲ 1,042</b>

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑥

泉州

圏域においては、3件の再編統合事例が予定されている（1件目）。

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						回復期 (地域)	回復期 (リハ)		
泉大津急性期メディカルセンター	31 泉大津市	300	300	0	0	0	0	0	0
泉大津市立周産期小児医療センター	31 泉大津市	214	15	67	0	0	0	0	132
府中病院	34 和泉市	96	0	40	40	0	40	16	0
計		610	315	107	40	0	40	16	132



再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予 定
2026（令和8）年4月	泉大津急性期メディカルセンター	31 泉大津市	300	300	0	0	0	0	0	0
	泉大津市立周産期小児医療センター	31 泉大津市	82	15	67	0	0	0	0	0
	府中病院	34 和泉市	167	0	39	112	39	73	16	0
	計		549	315	106	112	39	73	16	0
	増減			▲61	0	▲1	+72	+39	+33	0

参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑥

泉州

圏域においては、3件の再編統合事例が予定されている（2件目）。

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						回復期 (地域)	回復期 (リハ)		
医療法人良秀会奥村病院	34 和泉市	27	0	0	0	0	0	0	27
医療法人良秀会高石藤井病院	35 高石市	185	0	60	70	38	32	40	15
医療法人良秀会藤井病院	30 岸和田市	155	0	60	35	0	35	60	0
計		367	0	120	105	38	67	100	42



再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予 定
2026（令和8）年4月	医療法人良秀会奥村病院	34 和泉市	19	0	0	19	19	0	0	0
	医療法人良秀会高石藤井病院	35 高石市	185	0	60	52	0	52	58	15
	医療法人良秀会藤井病院	30 岸和田市	163	0	60	43	0	43	60	0
	計		367	0	120	114	19	95	118	15
	増減		0	0	0	+9	▲19	+28	+18	▲27

参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）

## ② (1) 2026年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑥

泉州

圏域においては、3件の再編統合事例が予定されている（3件目）。

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						回復期 (地域)	回復期 (リハ)		
医療法人徳洲会貝塚記念病院	32 貝塚市	57	0	0	0	0	0	57	0
医療法人徳洲会東佐野病院	33 泉佐野市	79	0	0	32	32	0	47	0
計		136	0	0	32	32	0	104	0



再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予 定
2028（令和10）年6月	医療法人徳洲会貝塚記念病院	32 貝塚市	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療法人徳洲会東佐野病院	33 泉佐野市	0	0	0	0	0	0	0	0
	仮称：医療法人徳洲会貝塚徳洲会病院	32 貝塚市	136	0	0	96	56	40	40	0
	計		136	0	0	96	56	40	40	0
	増減		0	0	0	+64	+24	+40	▲64	0

参照：令和7年度病院プラン（1月22日現在）